

徹明
さくら

発行 岐阜市

校区通学路安全対策 ワークショップ



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/22)

第1回

通学路安全対策
ワークショップ

第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月22日（月）の午後7時00分より、徹明公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTAや交通安全協会、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、

事故発生リスク評価を重ね合わせた

「危険箇所の見える化」地図をご覧ください

様々な立場の参加者の皆さまから、

通学路の危険箇所について積極的に発言いただき

活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、

様々なハード・ソフト対策の事例を

参考に具体的な対策案を検討して

いただきました。

▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い



▲ Dテーブルでの話し合い



通学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/27に
ワークショップの
事前の説明会
を開催
しました。

雰囲気

チームワークがよく
充実した
ワークショップとな
りました。

意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。

DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進

共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



こうつうあんぜん 交通安全ニュース こうつうじこ 交通事故に気を付けてね！



やくそく
約束だよ！



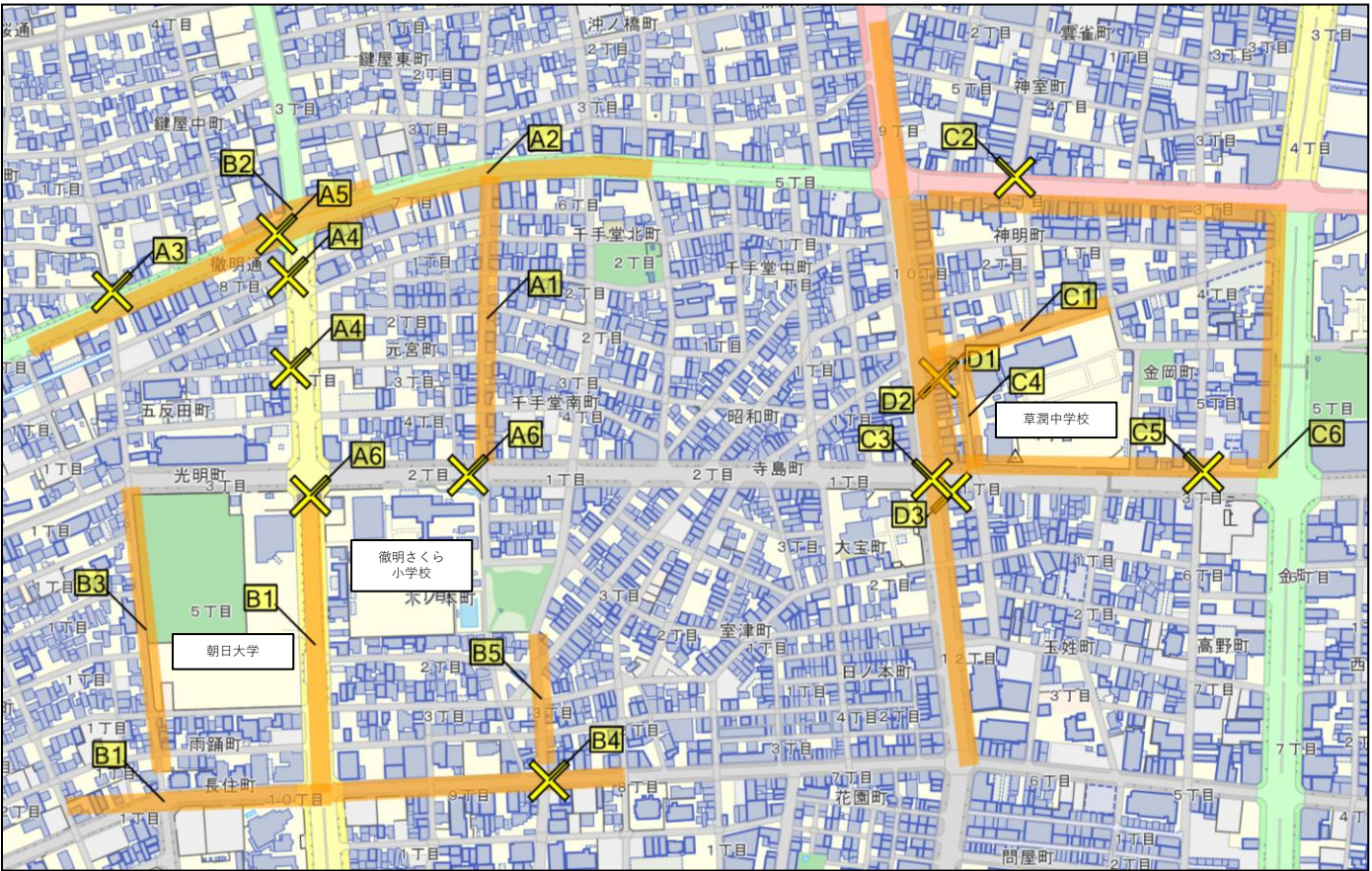
みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

- ①道路や駐 車 場など、車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！
- ②車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！
- ③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！
- ④自転車に乗るときは、必 ずヘルメットをかぶる！



ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（徹明さくら校区）

A～Dグループで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	抜け道でスピードを上げる車が多い。	C1	抜け道からくる車が多い。
A2	太陽の向きによって信号が見えにくい。徹明通交差点の信号のタイミングが悪く、車が渋滞している状態で赤になるため、信号無視する車がある。	C2	見通しが悪い。朝の通学時間帯に自転車の高校生が多く、子どもを優先してくれてない。
A3	抜け道で、信号が青の時スピードを上げる車が多い。信号付近のT字路の認識も薄く、人、自転車、車の動線が交錯し危険。	C3	真砂町1 1丁目大宝寺交差点の横断歩道。自転車横断帯がなく、歩行者と自転車の横断が多いため、交錯し歩行者と自転車がぶつかる。
A4	脇道から主要道に入る箇所が危険。	C4	車からの見通しが悪く、児童が帰宅時に接触しそうだった。
A5	北西歩道が急に狭くなり、自転車と人の通り抜けが困難。	C5	植え込みの背が高く、低学年の子が見落とされがち。
A6	歩道橋から降りてきた子どもが歩道に出る際に、自転車と交錯するため、ぶつかりそうで危険。	C6	草潤中周りで、30km制限を守らない。
B1	外国人の自転車のマナーが悪い。	D1	自転車（特に高校生）が多く、スピードが出ていて危険。
B2	北側の樹木が伸びていて見通しが悪い。	D2	歩道の「歩行者用道路」と「自転車用道路」の路面標示が薄くなっており、わかりにくい。
B3	朝7時30分から8時の通行量が多い。朝日大学の入り口が1ヶ所しかないので、混み合う。	D3	子どもの待場が狭く、通りにくい。
B4	信号機、南北の青の時間が短い。		
B5	南進車が、信号に急ぐためスピードを出す。		

次回ワークショップでは、上記の中から**優先順位**をご検討いただき、**対策実施箇所**を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191